

法政大学、三鷹ネットワーク大学のノウハウ移転事業について

1. 事業モデル名：『地域おこし人材インキュベート大学』開設にむけたノウハウ移転・支援事業

2. 事業者の概要

補助事業者名：学校法人法政大学、特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構

所在地：東京都千代田区、三鷹市

取り組んでる社会的課題：地域づくり人材育成、ソーシャルビジネスのインキュベーション

課題への取組：地域活性化を担う「地域おこし人材育成」のため、地域におけるソーシャルビジネス（SB）の起業家および、その支援を行う人材（草の根インキュベーション・マネージャー）育成プログラム『地域おこし人材育成プログラム』に加え、全国移転後に自立・継続的に育成が進むよう、「民学産公」セクター横断型によるソーシャルビジネスインキュベーションプラットフォームの構築ノウハウ『SBインキュベーション構築プログラム』を共に標準化し、全国各地に移転する。

3. 事業モデルの革新的な点：複数的人数を集散的に教育する「起業の集成的アプローチ」によるSB起業家育成メソッド、大学に蓄積された海外も含める地域振興の先進事例に関する知見や有識者によるネットワークを生かしたプログラムを推進。法政大学の資格認定として「地域おこしマイスター」、「地域づくりリスト」の称号・修了証書の授与も計画。

4. 移転先：

①札幌学院大学、北海道札幌市、伊達市の中間支援組織

②高知工科大学、高知県、徳島県のNP0(市民未来共社等)

* 両校とも法政大学との事業連携校であること、北海道・四国地域にはSB・CBの芽が育ちつつあることが選定理由



移転元の長野県諏訪地域におけるワークショップの様子(法政大学主催)



移転元の三鷹ネットワーク大学における講座

平成22年度
○法政・三鷹のノウハウの標準化
○移転先でのネットワーク形成
●地域おこし・SBインキュベーションの方法完成

平成23年度
○北海道・四国におけるプログラムの実施と定着
○地域の事業者が起業・自立できる環境を形成

ロードマップ

地域おこし人材インキュベート大学
全国的な展開へ